あの日、選ばれなかった君へ



阿部 広太郎／著
ダイヤモンド社

受験、就職……人生の中では、どうしても行きたい道から「選ばれない」こともあります。「選ばれなかった」とき、君はどう考えますか？

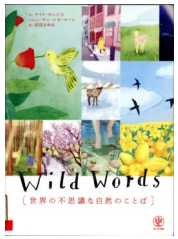
物語のある鉱物図鑑



ペズル／著
三才ブックス

鉱物の綺麗な写真とともに名前の由来、伝説などの鉱物に秘められた小さな物語が紹介されています。なんといっても片手に収まるサイズ感！宝物を閉じ込めたようなワクワクする本です。

世界の不思議な自然のことば



ケイト・ホッジス／文
かんき出版

森羅万象を表現することばたち。
光の反射を道にたとえたり、虹を弓にたとえたり。土地それぞれの言葉と美しいイラストを一緒に楽しめる一冊です。

沈黙の中世史



後藤 里菜／著
筑摩書房

『沈黙』と銘打つものこそ、よほどうるさい。しばしば沈黙と抑圧の時代として語られる中世ヨーロッパと、その歴史を取り巻くキリスト教の世界。多様な主張と色彩ゆたかな中世世界を旅する一冊。

植物たちのフシギすぎる進化



稲垣 栄洋／著
筑摩書房

せっかち？のんびり？進化の速度にも個性アリ！
植物は自分のいる環境に合わせて進化してきました。生き残るためには「違い」が必要です。いったいどんな違いが！？

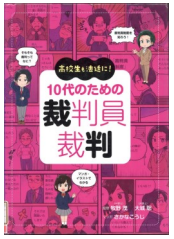
ビギナーズラック



阿波野 巧也／著
左右社

現代短歌って面白い！31文字であれば、どんなことを詠んでもいいんです。身近なことを詠んでいるので共感できるかも？
というわけで私もここで一首
「職員に10代の人いないので
本を選ぶの悩んでいます」

10代のための裁判員裁判



牧野 茂／監修
旬報社

ある日突然、裁判所からの呼び出し通知が来たら？
18歳以上の方は、高校生でも裁判員に選ばれることがあります。裁判員とはどのようなことをするのか、事前に知っておきましょう。

いちばん大切な食べものの話



小泉 武夫／著
筑摩書房

食べることが好きな人、注目！
国産？外国産？どの食品を食べるかによって、自分の健康だけでなく、「未来に残すべき」ものの存続にも影響します。食べもの選びの基準が変わるかも？

大富豪は退屈がおきらい



桜　井 アキラ／著
コスミック出版

その御曹司、ただの者じゃない。
謎解きが好きな御曹司と平穏が好きなお世話係の凸凹コンビによるドタバタ劇が開幕です！

直感とちがう数学



葉一／監修
Gakken

直感VS数学
35人学級で同じ誕生日の生徒が1組以上いる確率は何%だと思う？
問題は全部で24問！あなたの直感は正しいのか、チャレンジしてみて！…さっきの問題の答えは、読んでからのお楽しみ。

コウペンちゃんとまなぶ世界の名画

るるてあ／イラスト
KADOKAWA

美術館に行くのはなんだか緊張しちゃう人におすすめ！作品に関係するコウペンちゃんたちのイラストがとにかく可愛い❣分かりやすい名画の解説も♪

晴明の娘



天野 頌子／[著]
ポプラ社

晴明に娘がいた!?
祖母譲りの美貌と妖力を持ち、白狐姫と呼ばれる煌子。父晴明と平安京の魑魅魍魎相手に大奮闘。『陰陽屋』シリーズの著者による本物の陰陽師の物語。

怪異相談処 がらくた堂奇譚



沖田 円／著
実業之日本社

怪異相談処って？
杠葉(ゆずりは) 古物堂、通称がらくた堂店主の杠葉伊織は、ある情報を求めて怪異相談を受け、怪異の臭いがわかる遊馬とともに問題解決に挑む。

月の砂漠をさばさばと



北村 薫／著
新潮社

日常の幸せとほんの少しの切なさ。
9歳のさきちゃんが紡ぐ、優しく穏やかな日常譚。美しい挿絵が随所にあり、温かな気持ちになれます。心惹かれる不思議な題名は一体どんな意味でしょうか？

6days遭難者たち



安田 夏菜／著
講談社

遭難した時、あなたはどうする？
日帰り登山のつもりが、遭難してしまった女子高生三人。少しの判断ミスから遭難してしまう怖さ、生きて帰ってくるための方法…。
登山初心者におすすめの一冊です。

叙述トリック短編集



似鳥 鶏／著
講談社

あなたもきっと騙される!?
文章そのものの書き方で読者を騙す「叙述トリック」がすべての作品に使われている短編集です。ヒントをよく読んで、あなたも挑戦してみてください。

真夜中のウラノメトリア

神田 澪／著
KADOKAWA

140字で綴る、少年の冒険譚。
亡き父の手記に導かれ、旅に出た少年の出会いと別れの物語。140字ぴったりの短編小説が1ページに1話収録されており、通して読むとすべての物語が繋がります。

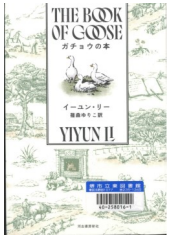
僕たちのカラフルな毎日



南 和行／著
産業編集センター

人の数ほどたくさんの「性」がある。
大阪で法律事務所を営む男性カップルである、弁護士夫夫（ふうふ）のありのままの日常がつづられています。LGBTへの理解も深まる1冊。

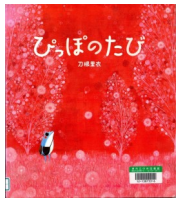
ガチョウの本



イーユン・リー／著
河出書房新社

親愛なるファビエンヌへ。
アニエスとファビエンヌは物語を書く。しかしファビエンヌの言葉で書かれたその本は、アニエスの名前で出版される。偽りの賞賛と不可解な友情の行く先とは。

ぴっぽのたび



刀根 里衣／著
NHK出版

旅の終わりは？
さびしくて、眠れない夜に出会った小さなひつじと一緒に旅に出た、カエルのぴっぽ。二人の旅は楽しく、ぴっぽは「もうひとりでも さびしくないや」と思いましたが‥

10代のHondana

10代向けの本の紹介リストです。
堺市の図書館司書が、新しい本から
名作まで様々なジャンルから
本を紹介しています。

堺市立図書館のホームページや
X(旧Twitter)でも
本の紹介をしています。
次の更新をお楽しみに！

＼「#10代のHondana」で検索！／

堺市立図書館
ホームページ

堺市立図書館
X(旧Twitter)

堺市立図書館　令和７年３月発行